

苦手意識を自信に変え、コミュニケーションを円滑にするための

説明力強化 トレーニングセミナー

開催日時	2024年 9月 4日(水)～ 5日(木)	大阪会場	会 場	名古屋	AP名古屋 (名古屋市中村区名駅4-10-25 名駅IMAIビル)
	2024年 11月 20日(水)～ 21日(木)	大阪会場			
	2025年 1月 14日(火)～ 15日(水)	名古屋会場	大 阪	日本能率協会 関西事務所 研修室 (大阪市北区梅田)	
	2025年 2月 18日(火)～ 19日(水)	大阪会場			
各回2日間とも 10:00～17:00					
			参加料 <small>(税込)</small>	法人会員：115,500円/1名	

対象

- 説明するのが苦手な方、得意でないと感じている方
- 簡潔な説明の仕方や、説明の整理法を学びたい方
- 上司や関係部署などに対して、より円滑なコミュニケーションを図りたい方

定員 **名古屋会場** 20名 (参加人数が最小催行人数に達しない場合は、延期もしくは中止にさせていただきます。)

参加料(税込) 法人会員：115,500円/1名
会員外：143,000円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
※お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申し込みください。

講師 櫻井 弘氏 橋本 秀雄氏
(株)話し方研究所 顧問 (株)話し方研究所 講師

■ 本セミナーのねらい

1. “伝えること”と“伝わること”の違いを認識・理解します。
2. 自分の“説明”の仕方について、特徴や課題を把握・認識します。
3. “わかりやすく”・“簡潔に”・“印象深く”、相手に伝わる説明の技術を身につけます。

■ 本セミナーの特長

1. 演習中心に構成されたプログラムです。実際に自分で課題に取り組み、実践することで“分かりやすい説明の仕方”のポイントを学べます。
2. “説明”の専門家である講師からたくさんのフィードバックを得られるので、多くの“気づき”を得られます。
3. 他の参加者の説明の仕方を聴くことで、更に多くの“新たな気づき”や“新たな学び”を得ることが出来ます。

プログラム

10:00～17:00 [昼食] 12:00～13:00

1 日目

1 今なぜ説明力か？

- 説明力が求められる背景
 - 説明とは
 - コミュニケーションの目的と機能
- 実習①** 伝達ゲーム

2 説明の基本となる考え方

- 伝わらないことを前提とした関わり方
 - 相手の価値観を大切にすること
 - 間かれ方を考えて発信する
- 実習②** ペア・ワーク：話してもらう状況を整える
◇聞けなければ話せない ◇聞き方の改善トレーニング

3 内容構成のポイント

- 聞き手の知りたがる順序
 - 構成5つのポイント
- 実習③** 2分間説明トレーニング「私のこだわり」
◇聞かれ方を考えて話す

4 わかりやすい説明 6つのテクニック

- 実習④** 3分間説明トレーニング「最もやりがいを感じた仕事とは」
◇意見交換とコメント

5 説明の効果を上げる

- わかりやすさと論理的な話し方
 - 情報とわかりやすさは反比例
 - 強調のスキル
- 実習⑤** 3分間説明トレーニング「～を相手に○○の大切さをわからせる」
◇意見交換とコメント

2 日目

実習⑥ 1分間即題トレーニング

- ◇即時対応力を磨く ◇考えながら話をまとめ説明する

実習⑦ 2分間組み替え説明トレーニング

- ◇より主題を明確に、簡潔に説明する
◇改善された点をコメント

6 説明における言葉の役割

- 言葉の力とその限界
 - 言葉の抽象性
- 実習⑧** 具体例を使って説明する「印象(心)に残った○○」
◇討議：具体例を使う際のポイント
◇グループ代表による発表 ◇講師コメント

7 説明をわかりやすくする具体例

- 説明における具体例の種類と生かし方
- 実習⑨** 5分間説明トレーニング「前日課題：○○の提案」
◇説明から説得へ ◇相互評価用紙記入

8 説明は双方向のコミュニケーション

- 反応を確かめる
 - 質問の受け方・答え方
- 実習⑩** レビュー
◇日常で説明力をどのように磨くか ◇1分間で発表

9 総括講義

※プログラム内容・スケジュールは変更することがあります。

https://school.jma.or.jp/products/detail.php?product_id=100194

